

なかつか 亮

原小跡介護施設

品川区
答弁

「利用料について説明会を開く考えはない」

「厚生年金を基本に進めている」

9月25日、区議会厚生委員会で766人住民署名が審査されました

月16万〜20万円の利用料を取る原小跡介護施設。「なんで品川区が、そんなに高い施設を作るのか」などの声が地域から上がり、改善を求める署名運動が粘り強く広がっています。

「国民年金でも入れる利用料に」「2回目の説明会開催を」と、集まられた766筆の請願署名は、品川区議会に提出され、9月25日の厚生委員会で審査されました。どんな議論がされたのか、議会の様子をお知らせします。



8月の説明会にて

8月21日、大井第三

地域センターにて品川区主催の原小跡施設に関する説明会が行われ、

当日は会場一杯の70名を超える近隣住民が集まりました。区は介護施設の利用料について

「およそ16万円から20万円ぐらい」と説明。

住民からは「利用料が高すぎる」「原小跡はだれもが入れる施設にしてほしい」との意見が次々と上がりました。

納得できないと、近所の方を中心に署名運

動が広がりました。

3度目の署名

原小跡施設に関する

署名はこれで3回目。

今回は一ヶ月もたたない期間に700名を超える署名が次々と集まり、要求の強さが示されました。

厚生委員会にて

署名は9月25日の厚生委員会で審査。当日は、近所の方も議会傍聴に駆けつけました。

議論のやり取りのダイジェスト版をお知らせします。

■議会事務局の書記が
請願を読み上げる

■品川区課長

「原小跡にできる介護施設は国民年金者でも入れる利用料に、とあります。区としてはそういう利用料を考えてございません。利用料については、いま検討段階だが、16万円から20万円ぐらいと説明してきております。これらについて、事前にご利用料についての説明会を開く考えはありません」裏面へ

委員会ダイジェスト

■共産党

「地域の理解を得られていると思うのか」

■品川区課長

「利用料につきましては、再三申し上げているとおり、区の考えは明確になってきているので、特に事前に説明会を開く事は考えていません」

■共産党

「地域で理解が得られていると思っっているのかと聞いている」

■品川区課長

「特養ホーム並みといえますか、国民年金者でも入れる利用料にしてくださいと言うことだが、区としては国民年金の方が入れるような利用料設定は考えていない」

■共産党

「原小跡施設は、お金がない人を排除しない

でほしい。区が作るのになぜ一部のお金のあつる人のための施設を作るんだ。原小は地域のシンボル。みんなが入れる施設にしてほしい」

■品川区部長

「特養ホームやグループホーム、ケアホームと多様な選択肢があるわけで、その全てを原小とは無理な事です」

■共産党

「自治体としてお金のない人を排除するとう、そういう施設を作つていいのか。グループホームも月17万円。年間だと200万円を超える。1000万の貯金があつても5年間しかもたない。こういうお金をどれだけの方が出せるのか。」

■品川区部長

「原小学校については、なるべく安価の利用料

設定にしたいと考えた。そういう中で、今回は特に、厚生年金でも基本的に入っていただけるものその辺を少し視点を置いて進めた」

■共産党

「区が作る施設なのに、厚生年金の方は入れるけど、国民年金の方は入れない。国民年金の方を排除する施設を区として作つていく事なのか」

―― 中略 ―

■共産党

「国民年金しか収入がない場合には、この施設の対象外だという考えなのか」

■品川区課長

「国民年金6万円じゃ生活できない。実態を見ていきますと、家族の仕送り、同居などいろいろな形で支援を得ているのが多い。幅広

くとらえてほしい」

■共産党

「このケアホームに入るには、家族だとかの応援ももらえと。つまり、区の姿勢は、国民年金しか収入がない人はダメですよということだ」

―― 以下省略 ―

採決の時

委員会の審査は9割が、このような区と共産党とのやり取り。

採決にあたり会派の態度表明で、共産党は採決を主張。公明党は意見を述べ不採決を主張しました。自民、民主、無所属クラブは「結論を出す」とだけ述べ、態度不明のまま採決へ。結果、共産党のみの賛成で署名は否決となりました。この結論に皆さまはどう思われますか。ご意見お寄せ下さい。なかつか亮

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

11月9日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231